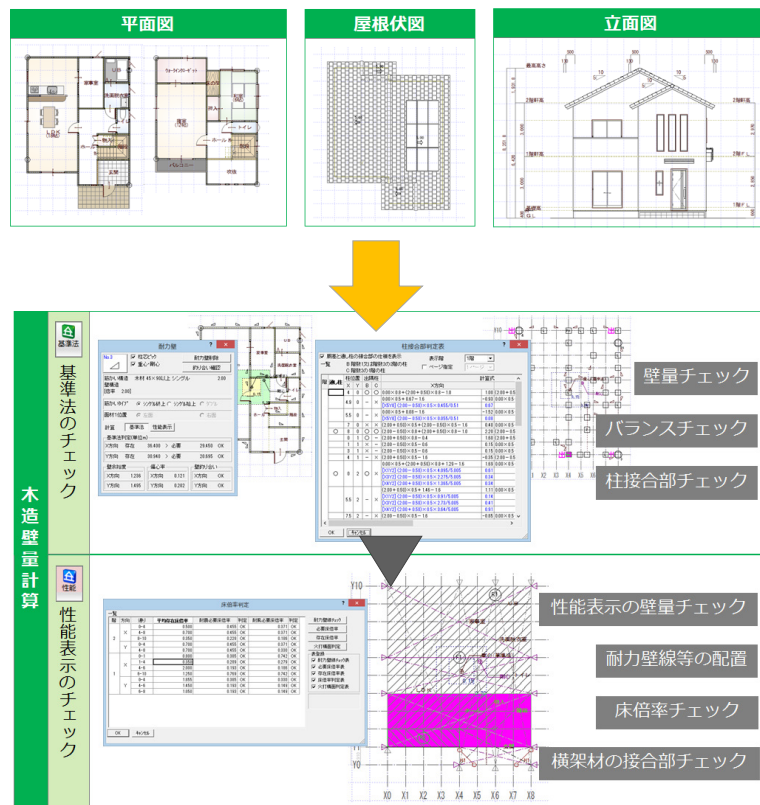


木造壁量計算

1 木造壁量計算の流れ _____	1
2 床面積・見付面積・耐力壁の自動作成 _____	1
3 壁量とバランスチェック・柱接合部の設定 _____	5
4 計算書の印刷 _____	6

すべてのチェックをクリアしたら計算書を作成して、印刷します。



処理選択

物件名：1：福井太郎建築新築工事
備考：かんたんご利用ガイド木造壁量計算

作成日：2016/07/12
主構造：在来木造

[図面一覧](#)

意匠 構造 積算 共通 マスタ専用

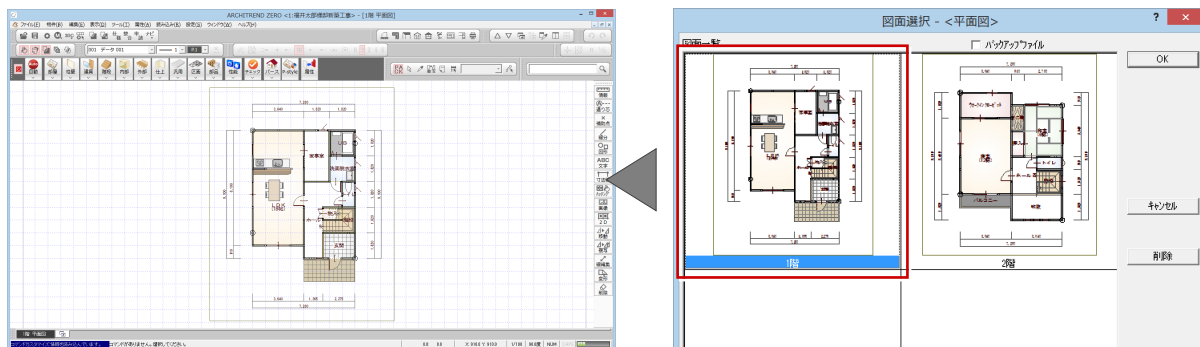
基本・実施・プレゼン

実施・パース・プレゼン

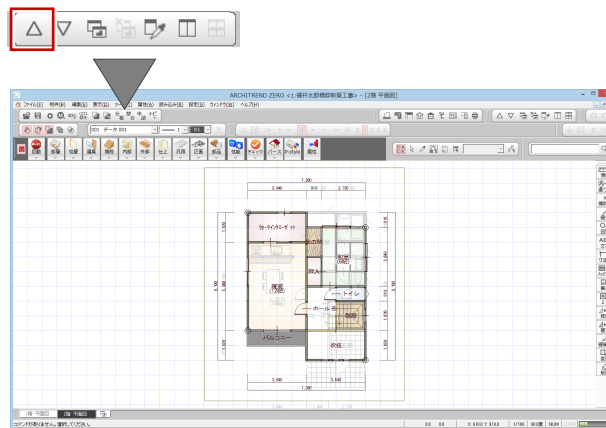
申請・性能

設備図

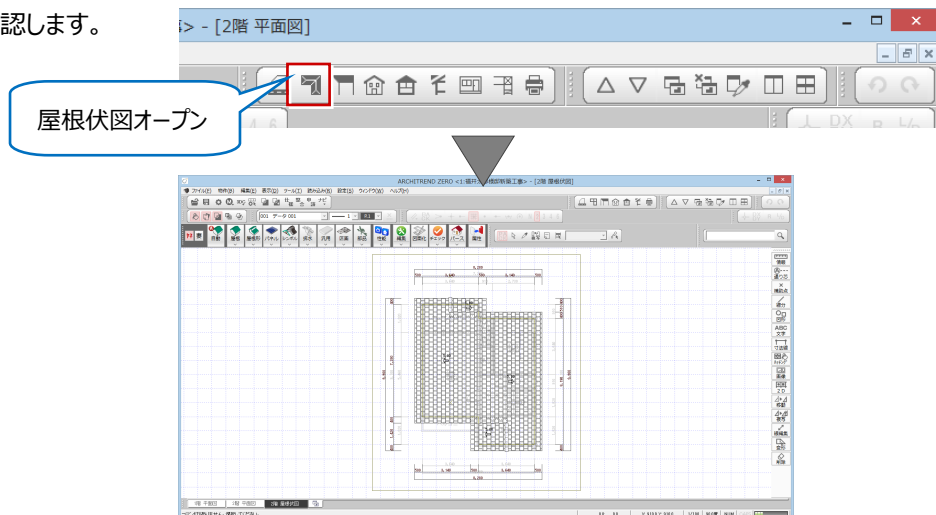
平面図を開きます。



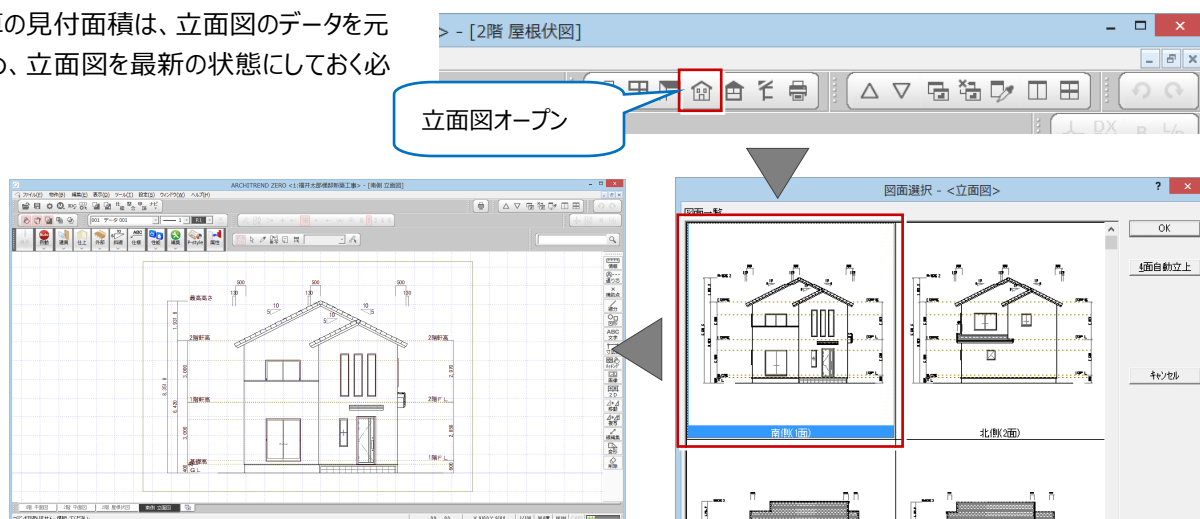
木造壁量計算では、平面図の柱の位置を参照して、耐力壁を自動配置するため、必要な位置に柱や壁があるか、確認しましょう。



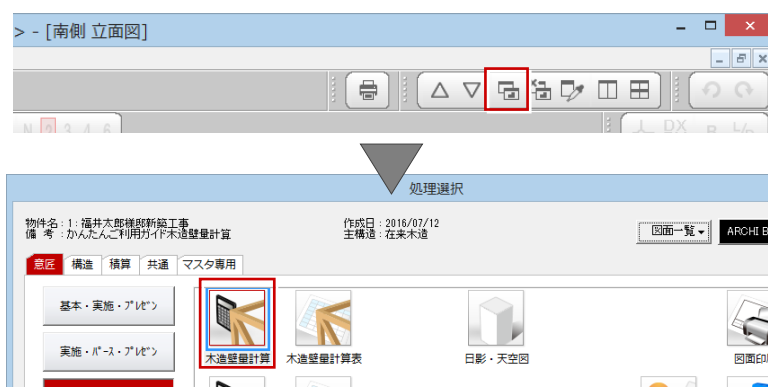
続けて、屋根伏図、立面図のデータを確認します。

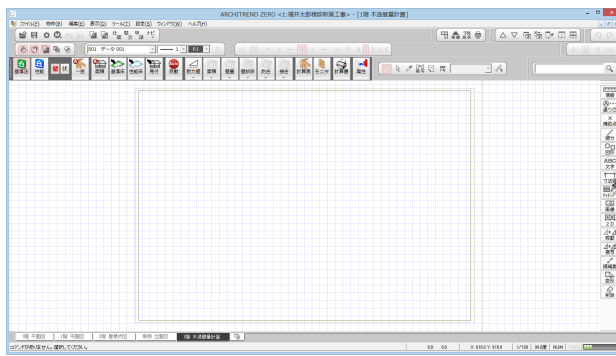


木造壁量計算の見付面積は、立面図のデータを元に作成するため、立面図を最新の状態にしておく必要があります。



各図面の確認ができたなら「木造壁量計算」を開きましょう。

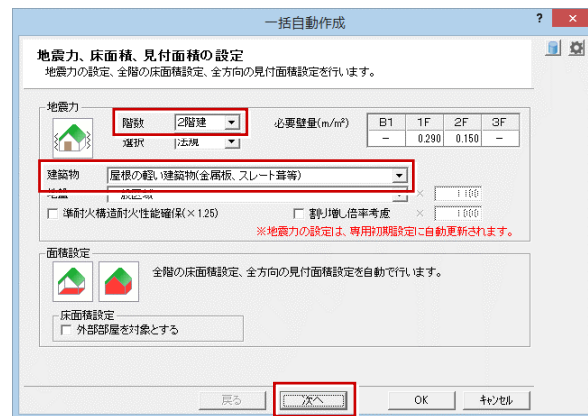




「基準法」のモードが ON になっていることを確認して、「一括自動」をクリックします。

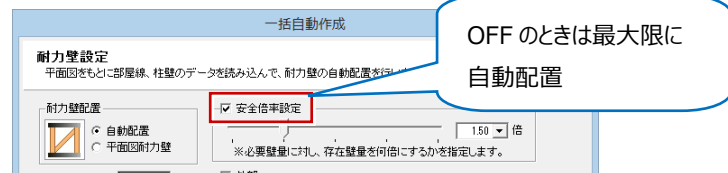


「一括自動作成」ダイアログで、「階数」、「建築物」の条件などを設定して、「次へ」で進めます。

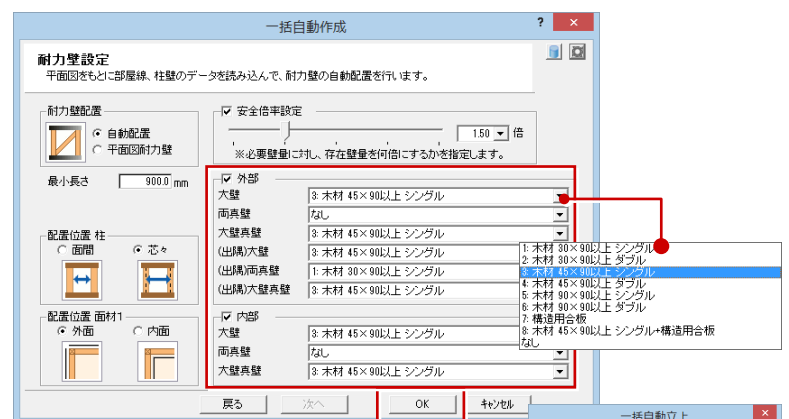


次の画面では、今から配置する耐力壁の設定を行います。

安全倍率設定」が ON の場合は、「必要壁量×安全倍率」を超えたところで耐力壁の自動配置をストップします。



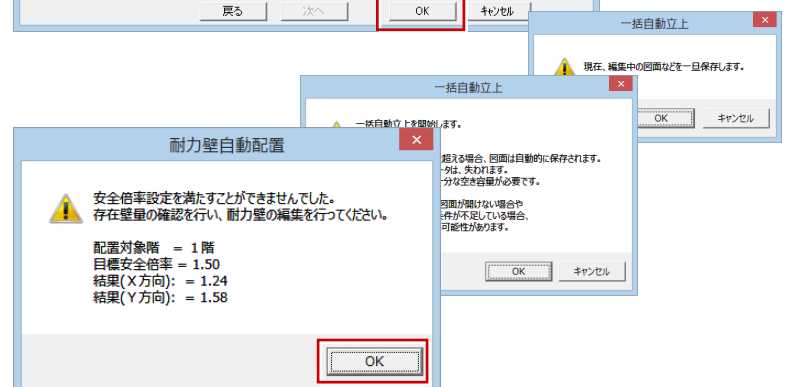
壁の種類別に耐力壁のタイプを選択します。



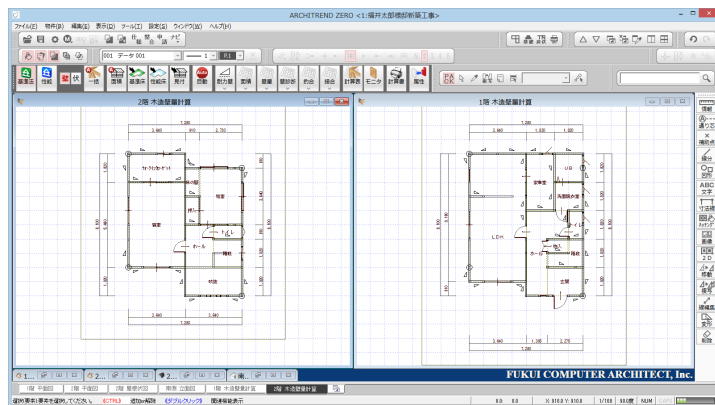
設定を確認したら、「OK」をクリックします。

安全倍率を満たせなかった場合は、確認画面が表示されます。

メッセージを確認して、自動配置の後、耐力壁の編集をしましょう。



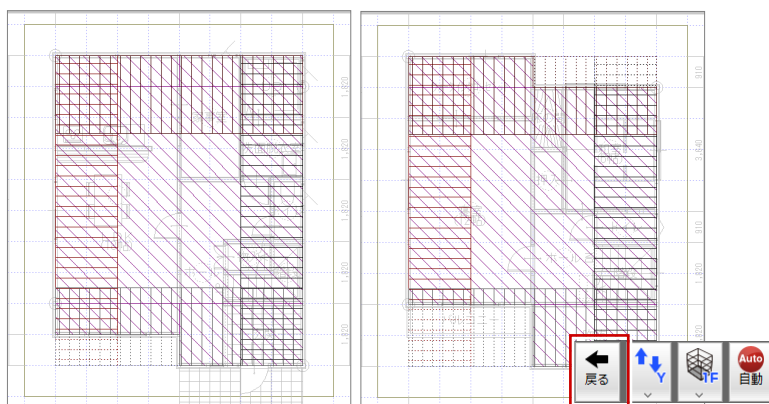
これで耐力壁、床面積、見付面積のデータが一括で自動配置できました。



では、データを確認します。

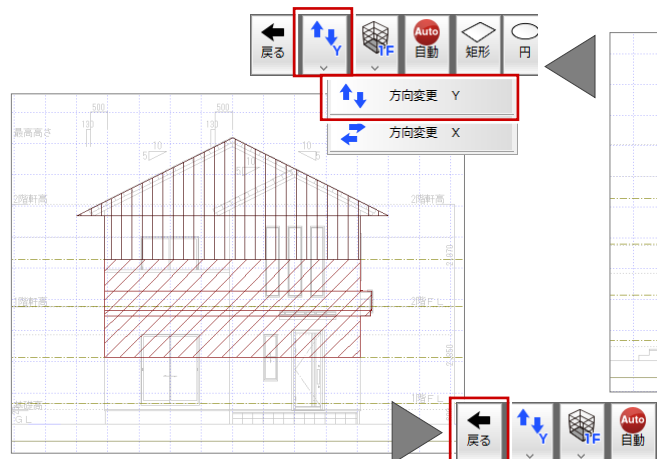


「床面積設定を開く」から床面積のデータ、「見付面積設定を開く」から見付面積のデータが自動配置されたことを確認できます。

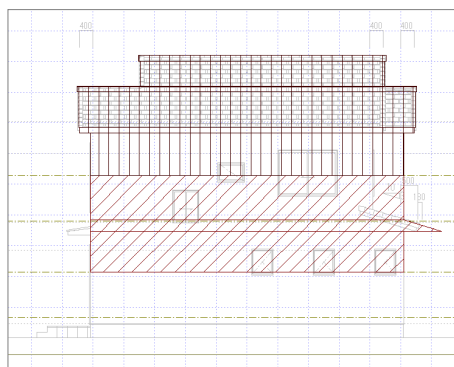


【1階床面積設定】

【2階床面積設定】



【見付面積設定 (Y 方向)】

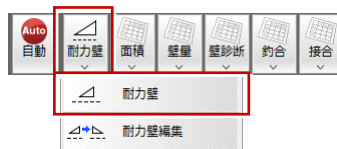


【見付面積設定 (X 方向)】

3. 耐力壁とバランスチェック・柱接合部の設定

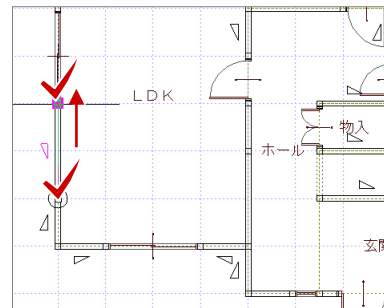
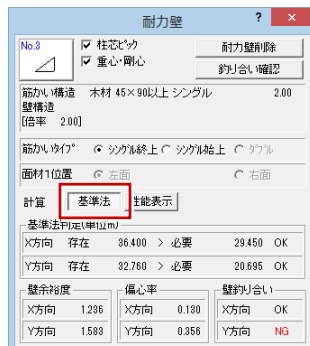
次に、「耐力壁」を編集しましょう。

「耐力壁」メニューから「耐力壁」を選びます。



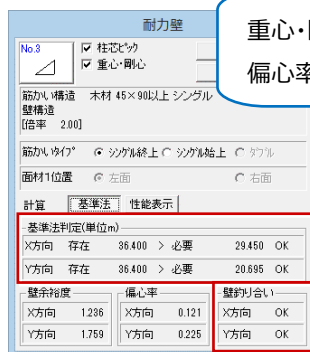
ここでは1階のY方向について耐力壁を追加します。

基準法の床面積を使用するときは「基準法」を ON にします。

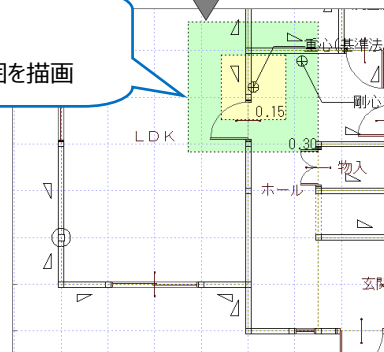


【1階木造壁量計算】

入力と同時に、ダイアログの壁量や判定がリアルタイムに変わったことが確認できます。



重心・剛心と、
偏心率の範囲を描画



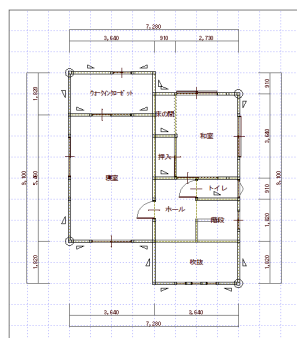
耐力壁の検討が終わったら、柱接合部チェックを行います。



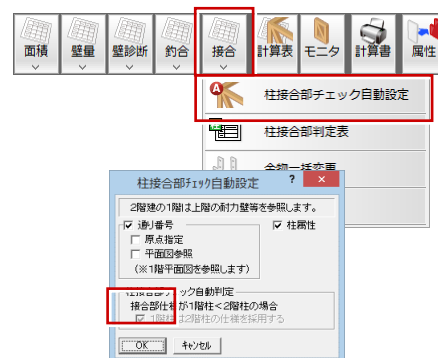
柱接合部チェックでは、1階は上階の耐力壁等を参照するので、2階から接合部の仕様を設定していきます。

「上階を開く」をクリックして、2階の木造壁量計算を開きます。

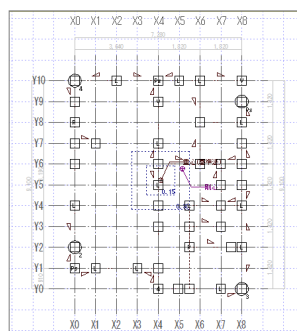
「接合部チェック」メニューから「柱接合部チェック自動設定」を選んで、「OK」をクリックします。



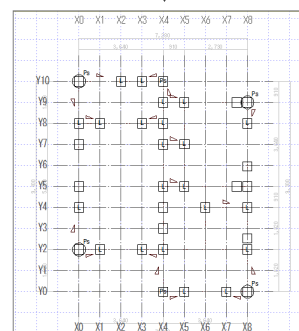
【2階木造壁量計算】



1階も同様な操作で接合部仕様を設定します。

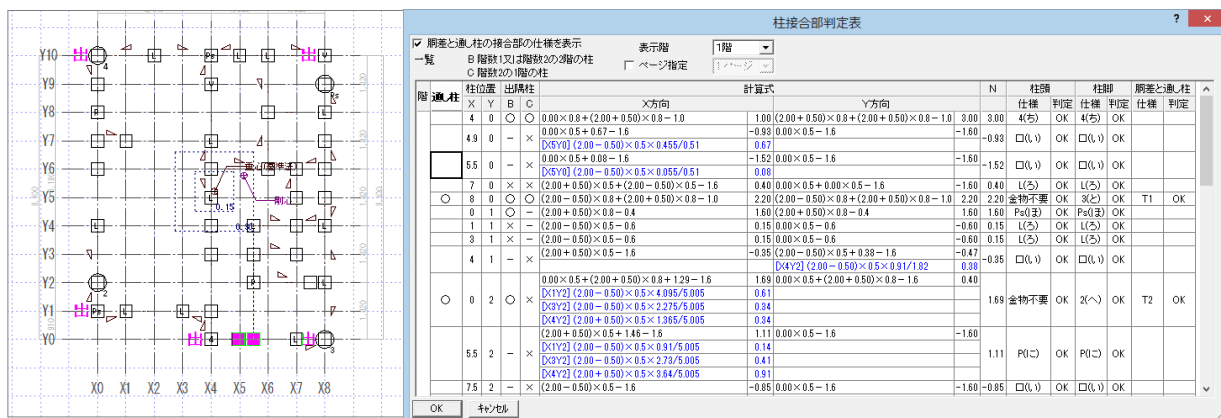


【1階木造壁量計算】



【2階木造壁量計算】

「接合部チェック」メニューから「柱接合部判定表」を選んで、割り当てられた仕様を確認します。

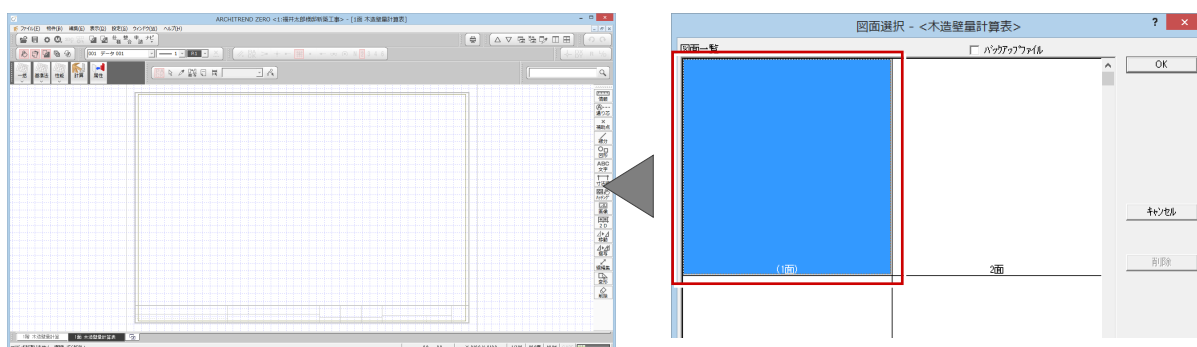


「性能表示」のチェックを行う場合は、「性能表示」のモードに切り替えて、作業を行っていきます。



4. 計算書の印刷

ここでは、基準法のチェックまでとし、「木造壁量計算表」をクリックして、続けて、計算書のレイアウトを行っていきます。



「一括」メニューから「表連続作成」を選びます。



配置する図面や表を選んで、配置位置をクリックします。

